

「JKnews」配信規約

株式会社重化学工業通信社（以下、甲）が提供する「JKnews」の配信規約は以下の通りです。ご購入者（契約者、以下、乙）様の便宜が損なわれないためにも、著作権等の取り扱いには十分ご留意頂きますようお願いいたします。（なお本規約は法律上想定される事態を文章化したものですので、不適當と思われる表現がございましたらご容赦いただきたいと存じます）

■第1条（契約成立）

乙は、本規約を承認したうえ、甲が指定する所定の様式により甲の指定する「JKnews」の配信契約を申請し、甲が配信契約を承認した時点で成立する。

■第2条（配信先の変更等）

乙は、住所、会社名、部署名、氏名、電話番号など、登録内容に変更が生じた場合には所定の変更様式にて、甲の指定する方法で甲に遅滞なく通知する。

また、期間途中での配信契約の解約は受け付けない。

■第3条（有効期間および更新）

乙は、甲との間で配信契約を交わし、甲がその旨の通知を発送した翌日から料金表に示す利用期間までを有効期間として、「JKnews」を利用できる。なお乙が、有効期間が終了する30日前までに、甲に対して利用中止の通知をした場合を除き、配信契約は自動的に更新されるものとする。

■第4条（料金）

乙は、「JKnews」の利用に先立って料金表に示す料金を甲が指定する銀行口座に振り込む。なお、購読料金の支払いは一括前払いとする。

■第5条（情報内容の訂正）

「JKnews」で提供する情報に誤りがあった場合は、「JKnews」上で訂正の通知を行うこととしそれ以上の責は生じない。

■第6条（情報サービスの中断、遅延）

甲のサーバ、ネットワーク機器、回線などの故障、停止、停電、天災、保守作業、その他の理由により、「JKnews」の情報サービスの中断、遅延などが発生し、その結果、乙が損害を被った場合において甲に一切の責は生じない。

■第7条（配信中止）

甲は、乙が第4条に規定する料金未納や規約に違反したとき及び乙が違法行為を行ったとみなされた場合、配信を中止することができる。また、年末年始、夏期休暇などに伴う甲の事情に伴う配信中止は「JKnews」上で事前に告知する。

■第8条（著作権の取り扱い）

「JKnews」の著作権は甲に属する。

乙は、「JKnews」を通じて入手したいかなる情報も第三者に開示し、または複製、販売することができない。なお、本件使用は同一事業所同部署内に限る。乙はメールの再配信等を行ってはならない。

■第9条（契約情報の取り扱い）

甲は、配信契約手続きをした乙の契約情報を乙の同意を得ずに「JKnews」配信および甲の新サービスや出版物の案内以外の目的に利用できない。

■第10条（適用法、及び専属的合意管轄裁判所）

本規約の準拠法は、日本法とする。また、甲と乙の間で訴訟の必要が生じた場合は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とする。